

# 地域の特性と発展の方向性

真田地域

真田地域協議会

## ■地域の特性

1	真田氏発祥の郷として歴史に培われた数多くの歴史・文化資源が点在
2	上信越高原国立公園に位置する菅平高原をはじめとする雄大な自然環境
3	四季を通じ、若者から高齢者まで幅広い世代を惹きつける菅平高原スポーツリゾート
4	自治センター周辺に公益・公共施設が集積し、地域南部は宅地化が進行
5	福祉施設が数多く点在し、地域で支え合う福祉活動が盛ん
6	自然環境の特性を生かした農産物の生産、地域営農集落組織による多様な取り組み

## ■発展の方向性

### <まちづくりの基本的方向性>

1	地域の豊かな自然環境を活用しながら大切に保全し、後世に伝えます。
2	魅力的な地域資源と特性を連携させ、地域の振興を図り、交流人口の拡大につなげます。
3	市街地近郊の魅力ある居住空間として、多世代が健康で快適に安心して暮らせるまちを目指します。
4	住民一人ひとりが自主的に学び、考え、行動するまちを目指します。

### <取り組みの方向性>

取り組みの内容	視点・要素
① 全員参加による地域づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな住民自治組織を周知し、参画を促すとともに、自治会や各種団体、住民との連携・協働による、地域の個性・特性を活かした魅力あるまちづくりの推進</li> <li>「地域づくり委員会」を継続し、充実・発展を図り、協働による住みやすく潤いあるふるさとづくりの推進</li> <li>地域資源を活かした住民参加の地域づくりを推進し、ふるさとの魅力を高め、交流人口の拡大と、定住の促進</li> </ul>
② 安定した魅力ある農業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>低コストで生産性の高い農業経営や地域ブランドの確立、6次産業化の推進により、持続可能な農業を構築</li> <li>農地の遊休化抑止に向け、多様な担い手の育成や確保とともに、基盤整備と集積化の推進</li> <li>観光産業との連携した農園での体験交流や地元農産物の直売とともに、地域食材を活かした地産地消の促進により、次代へつなぐ農業の推進</li> </ul>
③ 地域資源を生かした観光振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>「観光のまちづくり」を目指し、地域全体での「おもてなしの心」を育む研修や実践活動と真田氏発祥の郷としての歴史や自然環境を活かした参加・体験型観光の推進</li> <li>菅平高原の自然環境と「スポーツ合宿の聖地」としての特性を活かした、「スポーツ・健康」を軸に、インバウンドも視野に入れた一年を通じた誘客の促進</li> <li>2027年に開催される長野県での国民体育大会では、菅平高原がラグビー競技の会場となることから、国体に向けた受入環境の整備促進</li> </ul>
④ 地域の活性化に向けた交通ネットワークの整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>上信自動車道建設促進や国道144号及び406号など地域の主要幹線道路の整備</li> <li>地域住民の生活道路の安全確保と観光、農業振興を図る道路整備</li> <li>将来にわたり公共交通機関を存続していくための取り組み</li> </ul>
⑤ 安心して暮らせる地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域で安心して生活ができる医療と介護が充実し、保健・医療・福祉が連携したまちづくりの推進</li> <li>安心して子どもが育ち、育てることができ、地域みんなで支え合う福祉のまちづくりの推進</li> <li>災害等緊急時における情報収集・伝達など、「地域ネットワーク」の多様化・多重化による充実</li> <li>自主防災組織と消防団が連携し、自らの地域は自ら守る「自主防災体制」の確立</li> </ul>
⑥ 地域に根ざした生涯学習と生涯スポーツの促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の歴史、文化、自然を活用して誰もが学べる生涯学習の推進</li> <li>生涯を通じて健康で豊かな日々を過ごすため、スポーツに親しむことができる環境の整備</li> </ul>